

◆名称 球形ガスホルダーデザインコンペ 2010

- ◆実施組織 主催：東日本ガス株式会社、取手アートプロジェクト(TAP)実行委員会
- ◆実施期間 指命アーティスト選定期間：2010年6月1日(火)～7月1日(日)
デザイン制作期間 :2010年7月2日(月)～9月30日(木)
- ◆球形ガスホルダー所在地 茨城県取手市井野 32 番地

◆デザインコンセプト

のどかな田園風景の中に聳える球形ガスホルダーのもつ危険物としてのイメージを緩和し、周辺の景観とマッチしたデザインを募集します。コンペで選出されたデザインは実際に球形ガスホルダーに描かれます。TAP はこれを、「芸術のまち」を標榜する取手市の新たな文化スポットとして市民に位置づけられることを目指します。

(参考)

取手アートプロジェクト(TAP)環境整備事業の一貫として、取手市の中心に位置する球形ガスホルダーを若手アーティストの発表の場として開き、デザインコンペをおこないます。現在、東日本ガス(株)取手本社構内には2基の球形ガスホルダーがあり、うち1基については2005年のTAPにてデザインコンペがおこなわれ、竹下^{たけした} ^{あがた} 県のデザインが採用されています。

◆企画概要

TAP が推薦する若手アーティスト8名による指命コンペで、球形ガスホルダーのデザイン画1点の選出をおこないます。デザインコンセプトに沿った内容であれば、描かれるモチーフに制限や注文はありません。(技術的・予算的な制限はあります)指命されたアーティストから寄せられたデザインは東日本ガス(株)と TAP 関係者が合同で審査をおこないます。選ばれたデザインは11月のTAP2010会期中に展示発表されます。

◆賞金・依頼料

選出された1点のデザイン画には東日本ガス(株)より、賞金が支払われます。指命アーティストには依頼料が支払われます。

◆指名アーティスト紹介

- 1) 中村隆介 奈良県出身、現在埼玉県在住
1999年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
現在イラストレーターとして活躍中
- 2) キジマ真紀 東京都出身、現在取手市在住
2002年東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修了
現在福島県立博物館、長野県立美術館等で活動中
- 3) 岩本室佳 広島出身、現在取手市在住
2009年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現修了
現在取手アートプロジェクトスタッフ、アーティストとしても活動中
- 4) 松下徹 神奈川県出身
1999年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現修了

現在先端芸術表現科教育研究助手、特殊塗装を用いた平面、
立体作品を制作し、活動中

- 5) 来栖義明 高校卒業後、いくつかの職業を経て30代半ばに絵画に目覚める。
2007年4月取手市に転居後、同年取手アートプロジェクトに参加。
自宅兼アトリエでクレヨン、アクリル、墨などを使って絵画を制作中。
- 6) 浅野純人 福岡県出身、現在取手市在住
2003年多摩美術大学美術学部絵画科(油画)卒業
2005年東京藝術大学大学院美術研究科(壁画)修了
現在取手市内で芸術活動を展開中(ゼロ研)
- 7) 小磯竜也 2010年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻入学
2010年取手アートコンシェルジェにて個展を開く
- 8) 大塩博子 東京都出身
2006年女子美術大学芸術学部絵画科洋画専攻卒業
2006年女子美術大学卒業制作展 優秀作品賞受賞
2008年東京藝術大学大学院美術研究科壁画専攻修了

◆審査について

- 審査委員長 : 熊倉純子(東京藝術大学教授、TAP 実施本部長)
副審査委員長 : 佐藤時啓(東京藝術大学教授、TAP 副実施本部長)
副審査委員長 : 森 司(東京文化発信プロジェクト室地域文化交流推進担当
課長、TAP 副実施本部長)
- 審査員 : TAP スタッフ7名、東日本ガス(株)飯島社長他2名
審査日 : 2010年10月19日(日)

◆審査結果

2010年10月19日(火)に東日本ガス、取手アートプロジェクトスタッフをはじめ
とする審査員により3点が選出され、熊倉純子審査委員長、佐藤時啓副審査委員
長、森司副審査委員長及び飯島社長による最終審査でキジマ真紀さんの作品が選
ばれました。(別添)



指定展開図 Inaki Kijima



施工後のイメージ